



# 議会たより よつかいどう



発行：四街道市議会  
TEL.043-421-6152

編集：広報広聴特別委員会  
FAX.043-424-2016

〒284-8555 四街道市鹿渡無番地  
E-mail:yogikai@city.yotsukaido.chiba.jp



令和4年10月7日 四街道小学校修学旅行

## コロナ禍での修学旅行

ホテルから鴨川シーワールドへ向かうバスに乗り込む子どもたち

### 主な内容

- 主な議案の概要及び委員会  
審査概要 ..... 2～4
- 議決結果一覧 ..... 5
- 一般質問・代表質問  
..... 6～14
- 第1回臨時会概要  
..... 15～16

### 次回の定例会は 11月28日～12月20日の予定です

会期日程案は16ページをご覧ください。  
 本会議の様子は、インターネットでもご覧になれます。  
 (生中継と録画中継があります)  
 市議会ホームページアドレス  
<https://www.city.yotsukaido.chiba.jp/shigikai/>

# 主な議案の概要及び委員会審査概要

第3回（9月）定例会では、令和3年度一般会計・特別会計など6会計の決算に関する議案や、令和4年度一般会計・特別会計補正予算、条例の改正など17件の議案と発議案1件、請願1件の審議や議決が行われました。

主な議案と委員会での審査内容の概要は次のとおりです。

（議決結果一覧は5ページに掲載）

## 議員発議

発議案第2号 議員辞職勧告決議について（可決）

山本裕嗣議員に対し、辞職を勧告するため、提案するもの。

### 議員辞職勧告決議

四街道市議会議員は、市民から負託を受けた者として、その立場と責務を深く認識し、四街道市議会基本条例第5条第5号により、議員は「市民の信頼を得るよう、常に高い倫理観を持ち、品位の保持及び向上に努める」という活動原則に従って活動しなければならぬ。

しかし山本議員は、令和2年3月30日に設置された「市民からの四街道市議会議員に対する告発内容に関する調査特別委員会」の調査によると、

暴力団その他の反社会的勢力との交際関係を自ら認めている。また刑法第185条に抵触する行為や暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律及び四街道市暴力団排除条例の基本理念に背く行為などが確認された。

更に、山本議員は、次期ごみ処理施設等用地への汚染及び残土埋め立て問題に関して、市が提訴している業者らと付き合い、残土搬入業者の顧問を務め、事態を把握していないが、市議会議員として問題解決に向けた行動を起こさず、そのことが疑惑の契機となつ

ていると同特別委員会の調査報告書で指摘されている。このことを受けて、令和2年12月17日には山本議員に対する議員辞職勧告決議が全会一致で可決された。その後も市議会議員の職に留まり、四街道市議会の信頼を失墜させ、市民からの理解も到底得られない事から、奇しくも昨年の9月議会にて2度目の議員辞職勧告決議が全会一致で可決された。

しかしながら、2度目の議員辞職勧告決議から1年となるこの間、山本議員は、説明責任を果たさないうばかりか、辞職に向けた行動を起こす機会がありながら未だにその様子すら見られない。これらのことにより、我々は、この状況をこのまま看過するわけにいかない」と改めて強く決意する。

よって、山本裕嗣議員に対し、その自覚を著しく欠いた行為により市民からの信頼を裏切った責任を認め、自らの意思により、直ちにその職を辞するよう3度目の勧告をする。

以上、決議する。

## 決算審査特別委員会

議案第10号（第15号）は、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し審査を行い、いずれも原案のとおり可決及び認定された。

### 質

令和3年度普通会計の財政健全化に向けた取り組み状況と評価は。

### 答

令和3年度普通会計決算としては、地方交付税や臨時財政対策債などの増加が主な要因となり、実質収支や単年度収支、実質単年度収支が黒字となった。

また、経常収支比率が、昨年度から9・6%改善し、83・5





%となったことから、健全な財政運営を維持できているものと考えている。

しかしながら、社会保障関係経費の増加や、庁舎等公共施設の老朽化対策による公債費の増加など、収支の悪化要因は潜在していることから、経営的な視点を重視した行財政改革の推進や収支改善に取り組んでいく必要があるものと認識している。

**質** 補助金・給付金事務における損失防止の取り組みと反省点は。

**答** 本市では、将来にわたって行政サービスを安定的、持続的に提供し、市民に信頼される市政を継続するため、令和3年度から財務に関する事務について、地方自治法に基づく内部統制制度を導入した。この内部統制においては、想定される事務のリスクへの対応策を定め、これを実施することとされているが、依然として不備が確認されていることから、さらなる効果的な対応策を実施するとともに、全庁で共有することで損失防止の徹底に努めていく。

総務常任委員会

議案第5号 令和4年度四街道市一般会計補正予算(第4号) (可決)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ8億3539万6千円を追加し、補正後の予算総額を346億6720万4千円とするもの。  
〔総務常任委員会所管事項〕

◆庁舎等維持管理事業

庁舎等維持補修工事763万4千円の増額について

**質** 四街道駅市民サービスセンターの閉鎖に伴う工事とのことだが、工事の内容とスケジュールは。

**答** 本工事は四街道駅市民サービスセンターの閉鎖に伴い、センター内に設置されているエスカレーターやエレベーターの制御盤等、機械設備を移設するために実施するものである。当該センターは、今年度末まで現在の場所で業務を行うため、業務終了後に夜間工事として施工する予定である。

◆窓口証明交付事業

マイナンバーカード出張申請委託料980万6千円の増額について

**質** 委託の内容と周知方法は。

**答** 本事業は、マイナンバーカードの普及促進を図るため、市民の方が市内のスーパーマーケットにおいてもマイナンバーカードを申請することができるよう、出張申請サービスを委託により行うもので、開催は、土曜日及び日曜日を中心に全48回を予定している。

なお、周知の方法は市ホームページへの掲載や四街道駅市民サービスセンターへのポスター掲示のほか、出張申請サービスを開催する場所においてもPR活動を実施したいと考えている。



議案第16号 令和4年度四街道市一般会計補正予算(第5号) (可決)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億4209万9千円を追加し、補正後の予算総額を348億930万3千円とするもの。  
〔総務常任委員会所管事項〕

◆継続費補正・庁舎等整備事業  
継続費総額56億1000万円について

**質** 6億1600万円を増額した理由は。

**答** 庁舎整備工事の入札不調後の7月に改めて積算したところ、3月時点の当初積算額から4カ月の間に約3億円の増額が判明した。今後、再入札を実施するにあたり、開札時期を11月中旬頃と見込んでおり、前回と同様に入札準備から開札まで4カ月の期間を要すること、また、現在の不安定な社会情勢に回復の兆しが見えないことから上昇率を見込み予算を計上したものである。

### 都市環境常任委員会

議案第4号 四街道市下水道  
条例の一部を改正する条例の  
制定について  
(可決)

**下水道使用料を改定するため、  
所要の規定の整備を行うもの。**

**質** 昨今、社会情勢の変化により、様々なものが値上げされており、一般家庭においても厳しい状況であると推測されるが、なぜこのような時期に使用料改定を行うのか。

**答** 平成29年4月から、地方公営企業法を全部適用しているが、法適用当初から営業収支で損失を計上する状況が続いている。

また、使用料の改定に向け、令和3年度から経営戦略に基づいた具体的な準備を進めていたところ、社会情勢が厳しく変化したが、公営企業として将来にわたり健全な経営を維持し、独立採算による経営基盤を強化するため、今回、25年ぶりとなる使用料改定を決断した。

議案第5号 令和4年度四街道市一般会計補正予算(第4号)  
(可決)

〈都市環境常任委員会所管事項〉  
◆交通安全施設保守・整備事業  
交通安全施設整備工事1034  
万円の増額について

**質** 予算要望における積算の内訳は。

**答** 積算の内訳としては、新設分と維持工事分としてそれぞれ約500万円ずつを上した。

新設分は、路面標示及びカーブミラーの設置で市内9カ所、維持工事分は、路面標示及び車止め等の維持工事で市内3カ所を予定している。

なお、新設分の路面標示については、もねの里地区の交差点部分のカラー舗装を予定しており、また、カーブミラーの設置については、もねの里地区の2カ所、栗山地区の1カ所、みそら地区の1カ所、つくし座地区の1カ所、大日地区の1カ所、鹿渡第2グリーンタウン内の1カ所、吉岡地区の1カ所への合

計8カ所の設置を予定している。

### 教育民生常任委員会

議案第5号 令和4年度四街道市一般会計補正予算(第4号)  
(可決)

〈教育民生常任委員会所管事項〉

◆予防接種事業  
個別接種委託料1億932万円の増額について

**質** 国の方針により勧奨を差し控えていた子宮頸がんワクチンの定期接種が、積極的

勧奨へと変更になったことに伴い必要となる経費とのことだが、副反応に対する注意喚起は、どのように行うのか。

**答** 副反応に関する注意喚起として、市ホームページへの掲載のほか、個別に通知する予診票の案内には説明文の記載に加え、QRコードから厚生労働省のリーフレットを閲覧できるようにするなど注意を促す工夫を凝らし、ご本人やご家族が納得のうえでワクチンを接種していただけるよう配慮する。

議案第16号 令和4年度四街道市一般会計補正予算(第5号)  
(可決)

〈教育民生常任委員会所管事項〉  
◆新型コロナウイルスワクチン  
4回目接種等対策事業  
1億7081万5千円の増額について

**質** オミクロン株に対応したワクチン接種に伴う経費とのことだが、従来のワクチンからの切り替え時期と周知方法は。

**答** 9月中旬頃までは、従来のワクチンを使用する予定である。ただし、2回目までのワクチン接種が完了していない方については、オミクロン株対応ワクチンではなく、従来のワクチンを接種していただく。なお、オミクロン株に対応したワクチン接種は、4回目未接種の方を対象に9月20日から予約の受け付けを開始する。  
また、周知の方法については、市政だより及び市ホームページへの掲載のほか、各種SNS等を活用したいと考えている。

# 令和4年第3回（9月）定例会 議決結果一覧

本会議と委員会のいずれにおいても、出席した全議員が賛成した議案等（委員会審査を省略した議案等を含む） ※議長は本会議の採決に、委員長は委員会の採決には加わりません					
議案	第1号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	議案	第11号	令和3年度四街道市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
	第2号	四街道市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		第12号	令和3年度四街道市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
	第3号	四街道市手数料条例の一部を改正する条例の制定について		第13号	令和3年度四街道市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
	第5号	令和4年度四街道市一般会計補正予算（第4号）		第14号	令和3年度四街道市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について
	第6号	令和4年度四街道市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）		第15号	令和3年度四街道市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について
	第7号	令和4年度四街道市介護保険特別会計補正予算（第2号）		第16号	令和4年度四街道市一般会計補正予算（第5号）
	第8号	令和4年度四街道市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		第17号	教育委員会委員の任命について
	第9号	令和4年度四街道市水道事業会計補正予算（第1号）		発議案	第2号

本会議において反対のあった議案等																							
		結果	久保田 敬次郎	本田 良	阿部 百合子	田中 徳彦	坂本 弘毅	成田 芳律	栗原 直也	大越 登美子	保坂 康平	西塚 義尊	関根 登志夫	戸田 由紀子	石山 健作	広瀬 義積	山本 裕嗣	森本 次郎	高橋 絹子	岡田 哲明	長谷川 清和	清宮 一義	
議案	第4号	四街道市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	○	×	×	○	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第10号	令和3年度四街道市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	×	×	○	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	第2号	埋蔵文化財活用事業費国庫補助に関する請願	×	×	×	○	×	■	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	

委員会において反対のあった議案等																						
		付託委員会結果	久保田 敬次郎	本田 良	阿部 百合子	田中 徳彦	坂本 弘毅	成田 芳律	栗原 直也	大越 登美子	保坂 康平	西塚 義尊	関根 登志夫	戸田 由紀子	石山 健作	広瀬 義積	山本 裕嗣	森本 次郎	高橋 絹子	岡田 哲明	長谷川 清和	清宮 一義
議案	第4号	四街道市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	都市環境	-	×	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	○	■
	第10号	令和3年度四街道市一般会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	第2号	埋蔵文化財活用事業費国庫補助に関する請願	教育民生	-	-	×	-	-	-	×	×	-	-	×	×	退	-	-	■	-	-	-



## 一般質問・代表質問

第3回（9月）定例会では9月8日・9日・12日～15日の6日間、3会派による代表質問及び11人の議員による一般質問が行われました。

詳しくは、市立図書館、市役所本館2階の情報公開室に設置の会議録、または市議会ホームページの会議録検索（第3回定例会分は11月下旬公開予定）でご覧いただけます。



**問** 現クリーンセンターの老朽化が懸念されているが、広域化も含め、次期ごみ処理施設の検討状況はどうなっているか。

報収集を行っていた。円安など、社会情勢の変化については、報道等で確認し情報収集を行っていた。た。ウクライナ情勢や急激な円安など、社会情勢の変化については、報道等で確認し情報収集を行っていた。

**問** 新庁舎建設の入札が不調になり、何度も指摘をしてきたが、市としての見通しも甘く、早めのうちから予測できたのではないか。

**答** 7月に実施した庁舎整備工事の入札の結果が不調となった主な要因は、急激な社会情勢の変化が入札金額に影響を及ぼしたと捉えている。積算に当たり、市は千葉県営繕工事単価を活用して設計してきたが、市が設計した時期から、急激な社会情勢の変化による物価高騰があった。ウクライナ情勢や急激な円安など、社会情勢の変化については、報道等で確認し情報収集を行っていた。

**答** 現在の進捗状況は、リストアップした想定パターンとの絞込みを開始し、様々な事例の現地視察を含め、情報収集を並行して進めている。また、広域化の検討及び民間委託において、各想定パターンへの費用面を含め、必要な資料の提供を各相手先に依頼している。

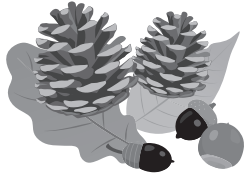
**問** イオンが撤退してしまつたが、市民から喜ばれる施設の進出に向け、市長自ら積極的に働きかけをしていただきたいが、どのように考えているか。

市民の声をしっかり訴えていきたいと思っている。



四街道の重要課題について

れいわ輝 坂本 弘毅



市民の常識を行政の常識に

れいわ輝 森本 次郎

問

吉岡地区の廃プラスチックヤードについて、市民への説明、業者への適切な指導を行うべき。また、鈴木市長には、現場に実際に赴いて、調査していただきたいが、そのお考えはあるか。

答

苦情に基づき現地確認し改善指導を行っている。今後も業者に対する指導を継続し、苦情主等には市の対応を丁寧に説明していく。市長として行くべき所には行き、課題が起きている現場を大事にしていきたい。



廃プラスチックヤード

問

みそら自治会との「確認書」にある「補償」の内容は、一般の常識では、何らかの金銭的支払いを伴うものだが、どうお考えか。

答

そのような場合もあるうかと思うが、確認書については、みそら自治会の皆様とよく話し合いたいと考えている。



誰もが暮らしやすい四街道へ

公明党 西塚 義尊

問

現在の障害者手帳は紙製で破損や紛失といったトラブルがある。そこで、デジタル障害者手帳の導入を薦めたいが、市の考えを伺う。

答

民間企業によるスマホの無料アプリを用いたサービスであることから、今後、その有効性等や他の自治体の導入事例について注視しながら、情報収集してまいります。

問

認知症の方と家族を一体的に支援する自治体に国が補助をすることになったが、本市ではどのような体系的支援をしていくのか伺う。

答

本市では、認知症カフェの活動や立ち上げをサポートすることにより、本人と家族に対する体系的な支援を行っている。そこでは、専門職や地域住民との関わり、同じような経験を持つ他の家

族との出会いを通じて、家族関係や関わり方、認知症への気づきや学びが生まれ、これからの人生を認知症とともに歩むための前向きな気持ちを育むことが期待される。今後

も認知症カフェの取組を充実させ、介護者の負担軽減や認知症の方ご本人の意欲向上、

家族関係の維持を図っていく。

千葉市で金属スクラップヤードに関する条例

が制定され、近隣市へのヤード進出が危惧されるが、本市の対応について伺う。

市内ヤードの実態把握や、ヤードに起因する苦情等への対応に努める。また、本年6月の県議会でも、規制や指導の内容検討に当たっては、様々な観点を考慮し、

多角的に条例の検討を進めるとの方針が示されたことから、その動向を注視していく。



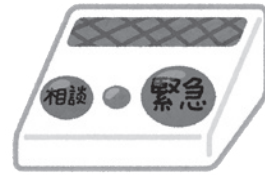
こどもルームと緊急通報装置について

公明党 田中 徳彦

**問** こどもルームについて、支援員の配置で巡回支援員を配置しているが、業務の内容を伺う。

**答** 巡回支援員は、業務委託の仕様書において必ず配置することとしており、各事業者に常勤の職員が1名配置されている。

特定のルームに所属せず、こどもルームを定期的に巡回し、巡回先の支援員等及び利用児童の指導や保育補助に従事しており、こどもルームの運営に係る市との調整等も行っている。



**問** おおむね65歳以上の方に対し、自宅での病気や災害の緊急時用として、緊急通報装置を設置することができるとされているが、現在の設置数と市民への周知方法を伺う。

**答** 令和4年7月末現在、緊急通報装置の設置数は567台である。市民への周知は、高齢者支援課や地域包括支援センターの窓口でのご案内のほか、市ホームページや市政だよりへの掲載、民生委員やケアマネジャーからの紹介などにより行っている。



コロナ第7波から命を守る

日本共産党 阿部 百合子

**問** 感染し自宅待機を余儀なくされている人に対して、国が緊急許可した飲み薬を、かかりつけ医の処方で利用することはできないか、お聞きする。

**答** 新型コロナウイルス経口抗ウイルス薬は、国が買い上げ、治療薬の「登録センター」に登録された全国の医療機関や薬局へ配分され、重症化リスク因子を有するなどの条件等を満たした場合に、医師の判断のもと処方される。

また、治療薬は全額公費負担であることから、患者の自己負担はない。



**問** 来年4月から公務員の定年年齢の引き上げがスタートするが、その条例や規則の整備の準備状況をお聞きする。

**答** 現在、職員の定年を引き上げるとともに、管理監督職務上限年齢制及び定年前再任用短時間勤務制の導入等、所要の改正を行うため、準備を進めているところである。なお、定年引き上げに関する条例案については、12月市議会定例会に提出し、審議いただく予定でいる。





### 市民の声を活かして住みよい街に

日本共産党 本田 良

#### 問

国の地球温暖化対策の温室効果ガス実質ゼロ目標を達成するために、プラスチック資源循環法が施行されたことで、ごみ焼却場建設にどのような影響があるのか。

#### 答

プラスチック使用製品別排出促進のため、必要な措置を講ずるよう努めることとなっている。本市におけるプラスチックごみの分別収集体系の見直しについて、検討は必要であるが、本市は、プラスチックごみを基本的に燃やしていないため、ごみの収集量に大きな変化はなく、ごみ焼却場建設に関する影響はない。

#### 問

マイナンバーカードに有効期限があると聞いたが、その期間はどのくらいか。また、更新はどのような

手続きをするのか。

#### 答

マイナンバーカードは、発行から10回目の誕生日まで有効である。ただし、18歳未満の方は5回目の誕生日までである。

対象者には、有効期限が満了する2〜3カ月前に、有効期限通知書が送付されてくる。初回の交付申請同様、スマートフォン等の電子申請か郵便での申請手続きが必要である。



マイナンバーカード関連受付



### デジタルを活用した物価上昇対策について

志誠会 関根 登志夫

#### 問

キャッシュレス決済を活用した地域経済活動について、実施時期と内容を伺う。また、想定される効果とこれまでの実績を伺う。

#### 答

11月29日から12月28日までの1カ月間、キャッシュレス決済サービス事業者であるPayPayと連携し、市内店舗等でPayPay決済した場合に決済金額の最大20%をポイントとして付与するキャンペーンを開催し、1回当たり最大1千円、期間最大6千円相当のポイント付与する予定である。

想定される効果は、新型コロナウイルス感染症により、市内小売店、飲食店、サービス業等が大きな影響を受けていることから、地域経済の活性化と「新しい生活様式」であるキャッシュレス決済の普及促進を期待して実施する。

第1弾は令和2年12月1日から31日まで開催し、加盟店舗数は飲食業80店、小売業173店、サービス業115店、その他10店の合計378店舗で、市のポイント支援分約4400万円、PayPayでの支払総額が約3億円であった。

第2弾は令和3年5月6日から6月6日まで開催し、加盟店舗数は飲食業90店、小売業194店、サービス業120店、その他13店の合計417店舗で、市のポイント支援分約9400万円、PayPayでの支払総額が約5億9000万円の実績があった。

このことから第1・2弾の実施により参加店舗の売上増等地域経済の活性化に一定の効果があったものと認識している。



「明日がある。」

市民クローバー 久保田 敬次郎

次期ごみ処理施設について

問 みそら自治会と締結した確認書について、どのような対応を取る考えか伺う。

答 次期ごみ処理施設に移行するまでの間、クリーンセンターを稼働するためには、周辺住民の理解を得ることが必要であり、平成19年に締結した確認書の内容を踏まえ、みそら自治会と丁寧に協議したいと考えている。

問 令和3年3月より、進入路より鉛が出てから一向に進まないごみ処理問題の今後のスケジュールを伺う。

答 現在は、リストアップした想定パターンの絞り込みを開始し、情報収集を並行して進めている。また、絞り込みに向けて、本市単独の場合での課題の整理及び検証や、

防災行政無線について

広域化及び民間委託における各想定パターン費用面を含めた資料の提供依頼を各相手先に行っている。まずは、年度内に絞り込んだパターンの概算費の比較を終え、次期ごみ処理の方向性をなるべく早期に見極めたいと考えている。

問 夕方5時の無線放送はなぜやめたのか、理由を伺う。

答 以前は、各小学校の代り表児童の声を録音し、帰宅放送を実施していたが、昨年度、市の防災行政無線システムを全面的に新しい機器へ入れ替えたため、合成音声による放送となり、児童の声で帰宅放送を実施することができなくなったためである。



誰もが健康で、いきいき暮らせるまち

公明党 高橋 絹子

問 子ども医療費助成を高校3年生まで拡充することについて、どう考えているか。

答 他自治体の動向について調査を進めており、新年度に向けて、検討してまいりたいと考えている。

問 3歳6カ月健診時の目の検診において、弱視などの早期発見のために、厚労省で本年度補助金を予算化した屈折検査機器を導入すべきと思うかがか。

答 弱視の早期発見のため、屈折検査機器の導入に向け、前向きに検討する。



問 国保事業において、糖尿病から人工透析にならないための予防事業を実施しているが、糖尿病の予防に「糖尿病リスク予測ツール」を利用してはどうか。

答 糖尿病リスク予測ツールは、市民の糖尿病への関心を高めるためには有効と考えられるので、市ホームページに掲載できるよう調整する。



四街道市の未来に向けて

市民クローバー 大越 登美子

鈴木市長の政治姿勢について

問 今後の組織改革についての方向性を伺う。

答 市役所が責務を果たし続けるため、組織力を最大限に発揮できる体制づくりは重要である。日々の市政運営や全事業の総点検、議員からの提言、新たな総合計画策定に向けた市民の皆様との対話などから、本市の価値を高めるために何をすべきかを共有し、その推進に必要な組織の見直しについて、検討していく。

鷹の台地区の地域防犯力の向上について

問 防犯ボックスについての今後の見通しと、青色パトロールとの連携について伺う。

答 防犯ボックスの運営事業補助金の補助期間は令和5年度末をもって終了す

る。今後の運用は、地元区・自治会等のご意見を伺い、先行自治体の事例等を参考に決定したい。青色パトロールとの連携は、市内の犯罪発生状況等の情報共有の拠点である防犯ボックスを核とし、合同パトロールを定期的の実施し、地域防犯力の維持・向上に努めていく。

文化・歴史の誇れる街づくり

問 本市の文化振興の拠点ともいえる文化センターの在り方と今後の方向性を伺う。

答 文化センターは市民の文化、教養の向上及び福祉の増進を図る目的で、昭和55年に設置され、「四街道市公共施設再配置計画」においても、市内唯一の地域文化の振興拠点として、計画的な改修などにより長寿命化を図り、継続して活用する施設と位置付けられている。



市の信頼回復を

れいわ輝 保坂 康平

不適切な事務執行

問 不適切な事務執行が発生した場合、公開・報告していく覚悟はあるか。

答 内部統制の取り組みについては、毎年度内部統制評価報告書にまとめ、監査委員の審査に付したうえで、市議会に提出するとともに、市民等へ公表していく。

なお、市として早急に議会、市民の皆様へ報告する必要があると判断したものについては、その都度、議会に報告するとともに、市民の皆様にご報告する。

問 ミスの隠蔽、見逃しを防ぐために市長の決意は。

答 ミスはどうしても起き、どうしてもものであるが、その時にしっかりと市長と職員一同が風通しの良い関係性を

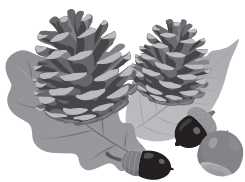
構築して、嫌なことほどすぐに報告する体制をつくりながら市民の皆様のためになる役割所を目指していく。

下水道料金値上げ

問 議会への報告がなかったことの理由と反省は。

答 経営状況を踏まえ、審議会に諮問したが、議会への報告については、答申を受け、市の方針として内容を決定した状況で実施することとしていた。

今後は段階に応じて議会に対し、丁寧に説明をしていく。







市民生活の向上のために

代表質問者 清宮 一義

四街道

成田 芳律・石山 健作  
清宮 一義

福祉政策の充実に向けて

**問** 本市の高齢化率が約28・5%となったことに伴い、高齢者の社会的孤立への対応が必要である。そこで、課題と対応を伺う。

**答** 社会的に孤立している方は、自ら支援を求めることが少なく、対象者の把握が難しいことが課題である。そのため、対象者の早期把握とときめ細かな個別支援が必要となることから、健診未受診者で医療機関の受診歴もない健康状態不明者に送付している後期高齢者の質問票の活用

や、地域住民からの相談など多方面から対象者を把握し、地域包括支援センターと連携した個別支援につなげている。

教育環境の改善に向けて

**問** スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールサポートスタッフ、ICT支援員の配置状況と今後の対応を伺う。

**答** スクールカウンセラー等の配置状況については、スクールカウンセラーは、県雇用7名を5校の小学校に隔週1日、7校の小学校に月1日、全中学校に週1日、これに加えて大規模小学校2校には、市雇用2名を週1日それぞれ1日5時間から6時間配置している。スクールソーシャルワーカーは、市雇用1



名を青少年育成センターに月5日、1日6時間配置している。スクールサポートスタッフは、県雇用6名を小学校5校、中学校1校に週22時間配置している。ICT支援員は、市雇用5名を各小中学校に月4日、1日7時間配置している。これらの職員は、その専門性を発揮し、子供や保護者への支援、教育の質の向上、教職員の業務改善などに重要な役割を担っており、ますますニーズが高まっていることから、配置日数や配置時間の増加に努めていく。

良好な市街地形成に向けて

**問** 災害時において市の南北分断をさせないため

に、都市計画道路3・3・1号山梨臼井線整備を早急に行う必要がある。そこで、第2工区の整備見通しを伺う。

**答** 本年度は整備を見送るが、今後は、市の財政状況や現在進行中である他の大型事業の動向を注視しながら、早期に事業着手出来るよう、内部協議を進めていく。

賑わい創出に向けて

**問** 原油・原材料高騰事業者応援事業の現状について、3千の幅広い事業者を対象としているが、これまでの申請件数は320件とのことである。そこで、今後の対応を伺う。

**答** 申請見込数は経済センサスを参考にし根拠のある件数と考えているが、NPO法人や医療法人等も対象であるため、残りの期間で申請が進むように再度周知を図っていく。



第三者委員会による  
汚染土埋立事件の真相究明を

代表質問者 広瀬 義積

立 憲

栗原 直也・広瀬 義積

次期ごみ処理施設用地への汚染土砂埋立事件は、不当な利益を得ようとする業者の意のままに埋立てができるように契約を結び、条例を適用除外とした前市長に重い責任がある。また、前市長より再任用で部主幹という異例の役職待遇を受けた元クリンセンター長の関与も明らかである。

汚染土埋立事件の  
内部調査の進捗は

**問** 内部調査の進捗状況と今後の対策を伺う。

**答** 調査の進捗状況としては、関係者4名に対してヒアリングを行った。また、



今後の予定としては、11月上旬までにヒアリング調査を終え、11月中旬から取りまとめを始め、来年3月市議会定例会で再発防止策を報告できるようにしたいと考えている。なお、現在ヒアリングの日程調整に不測の時間を要しているが、ヒアリング調査の早期完了に努めていく。

**問** 第三者による調査委員会設置の時期と内容を伺う。

**答** 議会においては、百条委員会による調査が行われており、さらに、損害賠

償請求訴訟により法律的な審議が行われている。また、内部調査では、最終的に再発防止策を検討し報告するため、現段階で設置は考えていない。今後、第三者による調査が必要と判断される場合には、検討したいと考えている。



商業振興で市民生活を守る

**問** 市内において消費税率の引き上げやコロナ禍の影響により閉店や廃業する店舗が急増している。子供から高齢者への見守りや買物難民支援、緊急時や災害対策など商業の役割は増大している。今後の商業振興をどのように考えるか。

**答** 市民の身近な場所で購入物ができたり行きた

い場所があることは、四街道の魅力を高めるうえでも必要なことで、コンパクトシティの強みを生かせることだと考える。

また、身近な所に地域経済を活性化させることで雇用を生むことができれば、四街道への定住、子育て世代の移住が進む1つの要因にもなる。今後は行政、商工会、商店会が連携を強化して地域経済の活性化に向けた様々な事業を展開することで商業振興に努めていく。





誰もが安心していきいき暮らせるまち

代表質問者 戸田 由紀子

新

戸田 由紀子・長谷川 清和

誰もが取り残されない

地域防災を

問

災害時に自力で避難するのが難しい高齢者や障害者の逃げ遅れを防ぐため、一人一人の事情に応じて避難方法などを決めておく個別支援計画の作成が遅れている。本年度、モデル事業に取り組むとのことだが、内容、規模、スケジュール、目指す効果について伺う。

答

市内の1自治会をモデル地区として選定し、市職員が中心となり、要支援者本人、ご家族、区・自治会役員、ケアマネジャーなどの

支援関係者との協議の場を設け、本年度内に個別避難計画を作成する。

効果としては、計画作成に要する時間や人工、支援関係者への負担及び今後の課題等が抽出され、事業推進に要する費用積算の基礎資料を得ることが期待できる。

問

指定避難所に派遣される職員の状況を伺う。

答

これまで、各避難所の配備職員は2名であったが、避難所運営委員会の設立状況を踏まえ、市が責任を持つて避難所運営に当たるため、各避難所8名の職員を個人名で指定した。

今後は配備職員を対象とした研修を行うなど、避難所運営ができるように進めていく。

重いランドセルの解消を



問

文科省の資料によると、10年前と比べると小学生の総ページは約1.7倍になった。重いランドセルを背負うことによる子どもたちの心身への負担が懸念される。解消に向けての取り組みを伺う。

答

市内各小学校では、国語、社会、算数、理科以外の教科書や資料集は学校で保管する等、登下校時の荷物の量を減らす取り組みを進めている。市教育委員会としても、児童の携行品の量や重さを適切に把握し、必要に応じて配慮を講じるよう、各校へ指導・助言している。

コロナ感染第7波と

救急現場の現状

問

今夏、熱中症患者の増加が重なり、救急車の出動要請は全国的に高水準で推移した。本市の搬送困難事案と救急現場の現状を伺う。

答

搬送困難事案は、令和4年1月から8月まで527件発生しており、第6波と第7波を比較すると1月から3月まで186件、7月・8月では218件発生している状況である。

また、コロナ感染の拡大と共に救急出動が増加しており、本市の救急隊4隊全てが出動し、救急隊が足りない状況がたびたび発生している。特に発熱や咳、のどの痛み等のかぜ症状が伴うと、搬送先の病院がなかなか決まらず、救急隊が長時間、消防署に戻れない事案が多く発生している状況である。



# 第1回臨時会(7月)

## 議案の概要及び委員会審査概要

令和4年7月20日に第1回臨時会が行われました。臨時会では、条例の改正及び令和4年度一般会計補正予算の議案2件について、審議や議決が行われました。委員会での審査内容及び議決結果は次のとおりです。

### 総務常任委員会

議案第1号 四街道市特別職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

不適正な事務執行に対して管理監督責任がある市長、副市長及び教育長の給料の額を減額するため、提案するもの。

**質** 今回の減額について何を基準としたのか。

また、3カ月減額の総額は、いくらとなるか。

**答** 今回の減額は、他市の事例を参考に判断したものである。

また、減額の総額については、61万8420円となる。



議案第2号 令和4年度四街道市一般会計補正予算(第3号) (可決)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ3億6833万1千円を追加し、補正後の予算総額を338億3180万8千円とするもの。

〈総務常任委員会所管事項〉

◆窓口証明交付事業

機械器具購入費79万9千円の増額について

**質** 何を購入するものか。また、設置予定はいつ頃か。

**答** 購入する機械機器は、自動釣銭機式レジで、9月に設置できるよう手続きする予定であるが、昨今の半導体不足の影響により遅れる可能性がある。



設置された自動釣銭機式レジ

### 都市環境常任委員会

議案第2号 令和4年度四街道市一般会計補正予算(第3号) (可決)

〈都市環境常任委員会所管事項〉

◆原油・原材料高騰事業者応援事業

原油・原材料高騰事業者応援金1億5000万円の増額について

**質** 原油価格や原材料費の上昇により、経営面で影響が生じている年間売上高50万円

以上の市内中小企業者等に対し、応援金を支給することのだが、影響を受けている事業者とはどのように判断するのか。

**答** 昨今の値上がりが顕著な原材料費や燃料費、光熱費、輸送費等の増加が見られる

中小企業者等を対象とし応援金を支給する。

### 教育民生常任委員会

議案第2号 令和4年度四街道市一般会計補正予算(第3号) (可決)

〈教育民生常任委員会所管事項〉

◆学校給食管理運営事業

1800万円の増額について

**質** コロナ禍における物価高騰等に伴った給食の質の低下を回避するため、材料費の値上げ分を補てんすることで、学校給食費の値上げを回避し、子育て世帯の学校給食費の負担増大を抑制することのだが、補助の期間と対象は。

**答** 補助期間は令和5年3月末までである。本市の給

# 令和4年第1回（7月）臨時会 議決結果一覧

本会議と委員会のいずれにおいても、出席した全議員が賛成した議案 ※議長は本会議の採決に、委員長は委員会の採決には加わりません	
議案	第1号 四街道市特別職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	第2号 令和4年度四街道市一般会計補正予算（第3号）

食費は公会計で行っており、保護者からの集金や業者への支払いは、各学校ではなく市が行っている。そのため、市が本補助金を活用し、業者に対し値上がり分を支払うものである。

## 市議会会議開催情報を「よめーる」で配信しています

市議会の本会議や各委員会の開催日程を四街道市メール配信サービス「よめーる」にて配信していますので、ぜひご利用ください。  
なお、登録手続きなどの詳細については、市ホームページをご確認ください。



メール配信サービス「よめーる」登録

## 編集後記

世論を二分する国葬が終わりました。地方議会でこんなことが起こらないよう、議会運営の民主的な進め方に力を尽くしてまいります。新型コロナウイルス感染症や地球温暖化による異常気象など、そのどれもが世界的規模で協力し、連帯しなければ解決できない問

題ばかりです。分断や対立でなく、私たちの地域から市民の皆さんと具体的に進めていきましょう。その一環として、パソコンや携帯電話等のメールアドレスをお知らせが配信される「よめーる」をご存じですか。市議会の開催情報が配信されます。ぜひご登録ください。  
(阿部 百合子記)

## 12月定例会 会期日程案のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
11/27	28 本会議 開会	29	30	12/1 本会議 議案審議	2 都市環境 委員会	3
4	5 教育民生 常委員会	6 総務 常委員会	7 本会議	8 本会議	9 本会議	10
一般質問						
11	12 本会議	13 本会議	14 本会議	15 本会議	16	17
一般質問						
18	19	20 本会議 閉会 議案総括審議	21	22	23	24

本会議の開会は午後1時(予定)です。傍聴は、開会30分前から受付をしています。  
※会期日程等は、新型コロナウイルスの影響で変更になる場合がありますので市議会ホームページをご覧ください。TEL 043-421-6152 (直)